



国頭知名線(屋子母地区)

を行いました。交通量も多く重要路線であることから他地区と同様早期の改良に努めます。

質問 町長の担任事務に
ついて。町長は町民との関係をどのように認識されているのか。また、首長はどのような権限を与えられているのか。

答弁 町長「地域住民を
者から選挙で選任を受けたものである。町民と私はあくまでも、町民の代わり知名町を治めているという認識をもっている。首長の権限については、法治国家である以上、もろもろの法律に基づいた行政、財政事務を執行しております。

奄振予算について。
町長「平成二十一年度予算額への復元を要望。」



福田仁之助議員

円の問題もあり流動的ですので、年末の政府決定に至るまでの動向を注視しながら、地元現状を訴えつつ、額の確保に向け要望して参りたい。

質問 町職員の給与を人事院の勧告通り引き下げるのか。

答弁 町長「本年についても人事院の勧告及び県の人事委員会等を参考に改定を行うか判断したい。」

質問 本町のラスパイレス指数は88・7%ですが、職員の給与は高いと思うか、低いと思うか。

答弁 町長「適正だと考えます。」

質問 奄振予算について。

答弁 町長「現段階では概算要求予算であり、また特別枠(十三億四千万



はなしぐあ

質問 知名町の子育て施策について。

答弁 町長「現在二十種類以上の子育て支援事業を行っております。国の幼保一元化をにらみながら、保育園型の子ども園制度の導入を目指したい。」

質問 年間延べ二千人以上の保護者が利用している認可外保育所(はなしぐあ)は現在経営的には苦しいが、町としてはどう考えているのか。

答弁 町長「国、県の様々な施策を見ながら、どの様な支援策がよいか見極めながら、なるべく協力してゆきたい。」

国民保護計画について。
町長「町民への計画の重要性を普及啓発に努めたい。」



西田治利議員

質問 地域防災計画との対処のしかたはどのように考えているのか。

答弁 町長「国民保護計画は国民保護法に基づき武力攻撃事態等に対処する為であり、地域防災計画は災害対策基本法により策定されております。」

質問 国防政策が南西方面に重点をしかれている現況のもと平成十九年制定の本計画について住民説明会と啓発周知が十分に設けられているか。

答弁 町長「町の国民保護計画の住民説明会については、制定後区長会等にて周知をお願いしたところですが十分に図られていないので、今後パンフレット配布やホームページ上で公開していきたい。」

質問 六月議会にて生ごみの液肥化への質問ではまだ現地視察をしていないとのことだが、以後の経過と衛生管理組合の経費削減から是非事業の導入を計ってほしい。

答弁 町長「七月に沖縄の生ごみで液肥化を図っている工場を視察しました。所感として処理装置液の搬送用容器が再利用で